

## 第 17 回会議 委員発言要旨一覧

委員名 (所属名)	発言要旨	分類
藤本 雅彦 (東北大学大学院 経済学研究科)	以下の 3 つの視点がポイントとして挙げられる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・仙台でのワークライフ、新しい価値観、女性のワークライフ等の視点から見た、働く人にとっての仙台の魅力・課題。</li> <li>・人出不足や人材、経営マネジメントの問題への対応。</li> <li>・政策のあり方。</li> </ul>	
阿部 昌展 (仙台商工会議所)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模支援法の改正に伴い、成長力がある小規模事業者への集中的支援、自治体の施策との連携強化、事業継続力強化支援計画の策定が当面のテーマである。</li> </ul>	その他
井ヶ田 健一 (お茶の井ヶ田(株))	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客縮小が進む中、域外やインバウンドの顧客市場の創造に向けた新たなチャレンジが課題である。</li> <li>・輸入ではなく、地元産原材料の調達増加も課題。地元産原材料の低価格化が図られれば、エコシステムとして回るのではないか。</li> </ul>	販路 開拓
一戸 大佑 (宮城県 中小企業家同友会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域をセグメントしながら、その地域ならではの課題解決を踏まえ事業に生かしていくような施策が必要ではないか。</li> </ul>	その他
鈴木 未来 (株)ラフ・ アソシエイツ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント運営の仕事は、学生にとっても学習の場、社会経験を積める機会であり、それを後押しする政策があると市、企業、学生がウイン・ウインの関係になるのではないか。</li> </ul>	人材
関 美織 (office ayumitairo)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨今、経営管理の基本、経営体力を強化していくという、基本的なテーマに企業の関心が集まっている。</li> <li>・豊かさの価値観において世代観のギャップがある。</li> <li>・女性のワークライフを考えるときに介護から手離れができるような政策・支援がなければ、女性がワークライフで活躍することは厳しいのではないか。</li> </ul>	人材
千葉 裕子 (株)仙台銀行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営者の事業承継が大きなテーマである。</li> <li>・金融機関そのものが大きく変わらなければいけないという問題を抱えながらも、働き方改革や人材不足への支援についても検討しなければならない。会社・顧客の双方の改革を進めていくという大変さがある。</li> </ul>	人材
三輪 寛 (株)ワイヤード ビーンズ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員の U ターン率 80% 超に対し、うち県外出身者が 80% と、仙台市外の若い人材が仙台に U ターンしている現象が起きている。域外から見て、仙台のワーク・ライフの場としての魅力はそれなりにあるのではないか。</li> <li>・ワーカーのレベルが習熟していない。また、孫請け、ひ孫請け慣れしている業界体質にも問題があり、新しい仕事を取ってくる様なソフトウェア会社がほぼない。</li> </ul>	人材